

北見市と薄荷

薄荷の歴史

北見の薄荷産業は、最盛期には、作付面積2万ha、薄荷脳（結晶）と薄荷油を合わせて336トンを生産し、実に世界の70%を占める一大産業でした。今回の地域の扉では世界を席卷した北見の薄荷産業とその魅力について取り上げます。

ハッカ栽培は明治29年（1896）、当時の薬種商、渡邊精司が旭川市永山からハッカの種根を取り寄せ栽培したことに始まります。明治34年（1901）以降、開拓農家の副業として、高額な収入になる薄荷栽培が盛んになり、瞬く間に北見地方の主要農作物となりました。

明治45年（大正元年）、薄荷農家と薄荷商のサミュエル商会との間で取引契約から発したサミュエル事件をはじめ、薄荷商人の安値協定・農家の売り渋りなど薄荷相場をめぐる激しい駆け引きが繰り返されるようになり、薄荷価格の暴騰と暴落が繰り返されます。その後、大正12年（1923）関東大地震で横浜の倉庫に貯蔵されていた薄荷が焼失し、品不足から薄

荷は更に暴騰し俗に言う「薄荷成金」が誕生し、作付面積も拡大していきます。このような暴騰・暴落を繰り返すことに危惧を抱いた野付牛町と農協は、北聯（ほくれん）に薄荷工場の要請、野付牛支所を開設し、薄荷油の取引を始めたことでハッカ価格は安定化していきました。



北聯の輸出缶と輸出箱

北見の薄荷は品質の良さが評価され、国際市場で高値で取引されるようになります。世界的には「HOKUREN」ブランドとして進出、昭和14年（1939）には北見薄荷工場の製品は世界市場の7割を制するまでに成長しました。その後、第二次世界大戦より、薄荷畑は食糧畑に、蒸留装置は軍用松葉油の採油に転用され、次第に生産力を落としていきました。戦後、薄荷農家は薄荷復興に取組み、北海道農業試験場も優れた新品種を開発します。一時的に作付面積が拡大したものの、安価な外国産や合成薄荷には太刀打ちできず、薄荷農家は次々と他農産物への転作を余儀なくされ、昭和58年（1983）3月31日北見薄荷工場は閉鎖、

「HOKUREN」ブランド薄荷の歴史を閉じることになりました。

薄荷の効能

薄荷製品は医薬品ではありませんが一般的に、「胃腸の機能を高める効果」、「リラックス効果」、「殺菌・消毒効果」があると言われています。

・胃腸の機能を高める効果

ハッカに含まれるメントールには胃の働きを活発にする働きがあることから、消化不良の改善に効果があります。アルコールを飲み過ぎたときや、食べ過ぎたとき、油ものを食べた後にはハーブティーを飲むと、胸やけを防いで消化を促進します。

・リラックス効果

ハッカには鎮静作用があり、不安を感じたときやイライラしているときなどにハーブティーを飲むと気持ちを穏やかにします。気分を鎮める働きから不眠の改善にも役立ち、頭をすっきりさせたい受験生にも効果的です。

・殺菌・消毒効果

ハッカには殺菌作用があり、皮膚炎や虫さされのかゆみに効果があります。古くから石鹸やシャンプー、歯磨きにも使われてきましたが、これらはハッカの持つ抗菌作用を利用したものです。

北見薄荷 歴史探訪

北見市には、当時の薄荷産業を今に伝える歴史的な建物や資料がいっぱい。是非薄荷三昧の時間を楽しんでみてください。



北見ハッカ記念館・薄荷蒸溜館

ホクレン北見薄荷工場旧事務所を復元し、薄荷関連の資料が展示されています。また、毎月第3日曜日を「はっかの日」とし蒸留実演（午前10時～午後3時）及びミニントナーのサービスを行っています。

住所：北見市南仲町1丁目7番28号
電話番号 0157-23-6200
開館期間 午前9時30分～午後4時30分
休館日 月曜日（月曜が休日の場合翌日）・年末年始
入場料 無料



上仁頃美里開拓資料館

美里分校を資料館として再生し、体育館内にある天水釜が近代化産業遺産に認定されている他、近代の生活道具などが展示されています。

住所：北見市美里
電話番号 0157-33-2605
開館については、0157-33-2605 までお問合せください。



仁頃はっか公園とはっか御殿

ハッカ商人であった五十嵐弥一私邸で、大工の山中金五郎が自ら一人の手で3年間の月日を費やし手掛けたものです。

住所：北見市仁頃町301番地
電話番号 0157-33-2646
開館期間 5月1日～10月31日 午前10時～午後4時



端野歴史民族資料館

箱せいろ型蒸溜釜を展示している他、屯田兵、中央道路に関するものなどが展示されています。

住所：北見市端野町2区471-5
電話番号 0157-56-2560
開館期間 5月～11月7日 午前10時～午後4時
休館日 月曜日・年末年始
入場料 大人100円、小・中学生50円

斜里町は北海道の東に位置し、世界自然遺産に登録された知床の雄大な自然を有しています。産業は農業と漁業と観光業が盛んで、農業は小麦、甜菜、馬鈴薯を主体とした畑作農業、漁業はオホーツク海を漁場とし、サケ・マスの水揚げが日本一となっています。観光業は世界自然遺産である知床観光を中心として、国内外から年間約150万人の観光客が訪れます。春先流水明けの海産物、夏の新緑、秋の紅葉、冬の流水とオールシーズンで楽しむことができます。



斜里支店長
山本大介

支店のある町

斜里支店

今回は、世界自然遺産に登録された知床を有し、農業、漁業、観光業と特色ある産業が盛んな斜里地区の大型店舗、斜里支店・山本支店長より地域のオススメを伺います。

おすすめのスポット

天に続く道

国道334・244号線の全長約18kmにおよぶ直線道路は「天に続く道」として有名です。

名前の由来は、まっすぐな道がはるか遠くまで伸び、道の先が天まで続いているように見えることから、「天に続く道」と呼ばれています。目の前に突然「天に続く道」が現れる瞬間に感動したい方は、峰浜からの道順を進むのがオススメです。



写真. 天に続く道

天に続く道

住所：斜里町峰浜
ベストシーズン
：4月上旬～11月下旬
※冬期、除雪されないため通行不可

来運神社

斜里岳の麓に位置する斜里町来運地区いずみの森来運公園内にあります。来運神社は名前の通り「運を呼ぶ」神社として有名です。また、神社に隣接する湧水地「来運の水」は、秀峰・斜里岳の雪解け水が流れ、来訪者ののどを潤します。公園内も森林浴ができ、オールシーズン楽しむことができます。



写真. 来運の水

来運神社

住所：斜里町字来運117

おすすめのお店

シャンボール

駅前・商店街の一角にあり、パンが焼きあがると商店街一帯がおいしいにおいに包まれます。一番人気は『豆本食(豆の入った食パン)』です。生地には地元産の小麦「春よ恋」を使用しています。どのパンもこだわりの逸品で、某テレビ局でも紹介された人気のパン屋さんです。



写真. 各種パン



写真. 外観

シャンボール

住所：斜里町港町2
電話番号：0152-23-1848
営業時間：午前9時～午後7時
定休日：日曜日

知床海岸食堂

海の幸『海鮮丼』、山の幸『熊井』をはじめ、オホーツクの旬の食材を使った料理を楽しむことができます。また、店内から望む眺望は最高で、一面のオホーツク海を堪能できます。夏場はウッドデッキも開放されており、湘南ビーチ沿いのおしゃれなカフェさながらで、オホーツクの風を感じながらお食事を楽しむことができます。



写真. テラス席



写真上.
海鮮丼



写真右.
熊井

知床海岸食堂

住所：斜里町ウトロ東361
電話番号：0152-24-2752
営業時間：午前11時30分～午後3時
午後5時30分～午後8時
定休日：不定休

地域のイベント情報

しれとこ産業まつり【斜里町】9月24日

【開催場所】みどり工房しゃり（斜里町以久科）

【イベント内容】友好都市弘前市のリンゴの即売や斜里町特産物の即売、でんぶんだんご他秋の味覚コーナー、また歌謡ショーやタコのつかみ取りなど各種アトラクション

【問い合わせ先】しれとこ産業まつり実行委員会 TEL(0152)23-3131



あばしり「うみ」と「大地」の収穫祭【網走市】9月24日

【開催場所】大曲湖畔園地

【イベント内容】広大な会場内で「うみ」と「大地」から生み出されるすべてのものに感謝の気持ちを込めて開かれる収穫祭

【問い合わせ先】網走青年団体連合会 TEL(0152)44-6751

北見オクトーバーフェスト2017【北見市】10月18日～21日

【開催場所】コミュニティプラザパラポ

【イベント内容】全国地ビール約45銘柄にカクテル・オホーツク産のフードメニュー・ステージ音楽も楽しめるおまつりです。

【問い合わせ先】北見観光協会 TEL(0157)32-9900



「道の駅」紹介 vol. 7

網走信用金庫の営業エリアの道の駅をご紹介します！



道の駅 メルヘンの丘めまんべつ
網走郡大空町女満別昭和96番地1（国道39号沿い）

道東の主要都市、北見と網走を結ぶ国道39号線沿いに位置しています。周辺には地平線が身近に感じられる丘陵地が広がり、自然豊かな網走湖を望む道の駅は、四季折々に姿を変える美しい光景から、フォトポイントとしても人気を集めています。メルヘンチックな建物の中には、大空町のアンテナショップ「ほのか」が設けられ、採れたての農産物や特産品が並びます。隣接するメルヘン観光交流センター「メルヘンびっと」は、観光案内と大空町のグルメがたっぷり味わえます。

取材担当者 I のオススメの楽しみ方

ご当地グルメ「大空豚しゃぶ長いも丼」をはじめ、おいしいものがいっぱい。10月までドックランも開放されており、ワンちゃん連れの方にオススメです。

これが食べたい!!!

アンテナショップほのかの人気商品『しじ美三昧セット』。中にはしじ美醤油(黒)、しじ美つゆ、しじ美ごはんの素、しじ美ごはんによく合うお米、しじ美味噌汁が入っており、大空町特産のしじみを余すことなく堪能できます。セット商品のため、通常よりもお買い得なところも魅力です。



オススメスポット



道の駅から程近くにある「メルヘンの丘」。一面の丘は、季節により姿を変え、いつも来る人の心を楽しませてくれます。特に夕焼けの時に赤く染まってゆく空は最高にきれいな瞬間です。

地域のがんばる人

Vol.3

地域で活躍されている企業家を中心に紹介していきます。第3回目は、オーガニックのコーヒーや、地元（津別町）の食材を使った焼き菓子等をいただくことができる駅舎カフェくるみの森の長谷川義人さんです。



はせがわ・よしひと／1969年生まれ 大阪市出身。昨今の健康志向の高まりや家族のアレルギー症状などをきっかけに、食の安心・安全に配慮したコーヒー焙煎所を熊本阿蘇にて開業。現在は、若い頃からの夢であった北海道に移住を果たし、2016年7月より津別町相生に駅舎カフェくるみの森を開業。

創業のきっかけ

昨今の健康志向の高まりや家族のアレルギー症状などをきっかけに一念発起し、家族のために公務員を辞め、環境の良い阿蘇へ移住、無農薬の農業に取り組みました。こだわりぬいた食材は質が高く、とにかくおいしいことがわかり『食に対して真剣に向き合ってきた私だからこそ、伝えられるものを多くの人に伝えたい！』と、思っていました。そして、ついに妻と夢見ていた北海道へ移住を果たすことができ、今は体が喜ぶ・体に優しい食材を使った自家焙煎コーヒーと焼き菓子を提供するカフェを営んでいます。

津別移住のきっかけ

北海道移住時、とりあえず北

見に見つけた借家に住んで開業用の物件を探していました。そんな折、たまたま立ち寄った道の駅あいおいとの出会いが運命の始まりでした。古い木造の旧北見相生駅舎はどこか懐かしさがあり、私を一瞬で魅了しました。この場所でカフェを開くことができたらなあ。そんな思いを強くした私は、早速道の駅と津別町役場に相談に伺いました。

津別町の魅力は自然が豊かで、美しいところです。特に驚いたことは、水道水がおいしいこと。それもそのはず、津別町は原水として湧き水が使用されています。また、オーガニック酪農を推進しており、家族の健康を考える上でも、事業を始めるとつ丁寧に手作りで焼き上げた

ました。その半年後、地元の皆様のご支援もあり、現在の場所でカフェを開くことができました。

これから挑戦していきたいこと

今後とも安全性の高い素材にこだわり、より多くの皆様のニーズに合う商品の充実をはかりたいです。また販路開拓なども進め、より多くのお客様のもとに当店の商品が届くよう努めてまいります。

オススメ商品

克蘭ベリーとくるみのスコーン

津別産小麦と道産豆乳、一番搾り菜種油（遺伝子組み換えでない）を使い、アレルギーのある方にも召し上がって頂けるよう、植物性原料のみでひとつひとつ丁寧に手作りして焼き上げた



自家焙煎コーヒーと焼き菓子の店
『 駅舎cafe くるみの森 』

住所：網走郡津別町字相生83-1
電話番号：070-3990-4136
E-mail：cafekuruminomori@gmail.com
営業時間：10:00～17:00
定休日：毎週火曜日、第一水曜日、年末年始（臨時休業あり）



スコーンです。克蘭ベリーの香りと甘酸っぱい果肉感がしつかりと引き立つように試行を重ね、特別な製法を開発しました。くるみの香ばしさととても良くマッチしており、きつとご満足頂ける自信作です。

編集後記

平成29年8月8日、「阿寒国立公園」は「阿寒摩周国立公園」に名称が変更され、新たに神の子池や摩周カルデラ外輪山山麓など合わせて932ヘクタールが追加されることとなりました。現在、阿寒摩周国立公園は、国が進める「国立公園ステップアッププログラム2020」の8地域の1つに指定されており(他には、日光国立公園、伊勢志摩国立公園などがあります)、2020年を目標にインバウンド(外国人観光客誘致に向けた)対応を強化しています。日本の自然は、四季の移り変わりが美しく外国人観光客にも人気があります。今回、清里町の「神の子池」が指定されたことは、国外に向けて清里町の観光資源がPRされる機会となり、今後の動向に目が離せません！